

平成二十八年 度

小学校 第五学年 国語調査票

組		出席番号		氏名	
---	--	------	--	----	--

注 意

- 一 放送による合図があるまで、中を開かないでください。
- 二 調査票は、1ページから16ページまであります。
- 三 先生の指示があつたら、最初に、組、出席番号、氏名を書いてください。
- 四 答えは、それぞれの の中、または問題で指示された場所に、はっきりと書いてください。

音声問題台本（小学校 第五学年 国語）

これから、放送を聞いて答える問題を行います。問題用紙の二ページ目を開いてください。広島小学校の五年生では、自分たちの住んでいる町へ多くの人来てもらったために、町のお気に入りの場所を紹介する文章を、グループに分かれて書こうとしています。今からあるグループの話し合いの一部を放送します。大事だと思うことはメモをとりながら聞きましょう。

放送は二回繰り返します。よく聞いて、問題に答えてください。それでは、始めます。

司会

「司会の山野です。今日は、わたしたちのグループがこれまで調べてきた、あさひ農園について、紹介する内容を決めていきましょう。どんなことを書いたらいいでしょうか。意見を出してください。青木さんどうですか。」

青木

「はい。ぼくは開園時間と料金を書いたらいと思います。やっぱり、行ってみたい人にとっては、何時から開いているのか、どのくらいお金がかかるのかということが気になると思うからです。そして、紹介する文章に書くときは、開園時間と料金は、表にしたらいと思います。開園時間は季節によって違うし、料金も大人と子供では違うから、一つずつ書くより、表にしたほうが見る人に分かりやすいと思うからです。金田さんもそう思いませんか。」

金田

「そうですね。開園時間と料金は、必ず知りたいことだと思います。それがぱっと見て分かりやすいように表になったら、とてもいいですね。」

司会

「今、『開園時間と料金』の内容と、それを『表にする』という表し方についての意見が出ています。表し方については、後で話し合うこととして、先に内容について話し合ってください。開園時間と料金の他に何を紹介したらいいと思いますか。（間）はい、金田さんどうぞ。」

金田

「ぼくは、あさひ農園に来られた方ができることを紹介したらいいと思います。あさひ農園では、梨を採ったり、レストランで食事をしたりすることができます。農園のおじさんは、『ジャムを作ることもできるよ。』と言っておられました。そのようなことを紹介したら、多くの人に行ってみたいと思ってもらえるのではないのでしょうか。」

司会

「あさひ農園に来られた方ができること、ですね。他にはありませんか。」

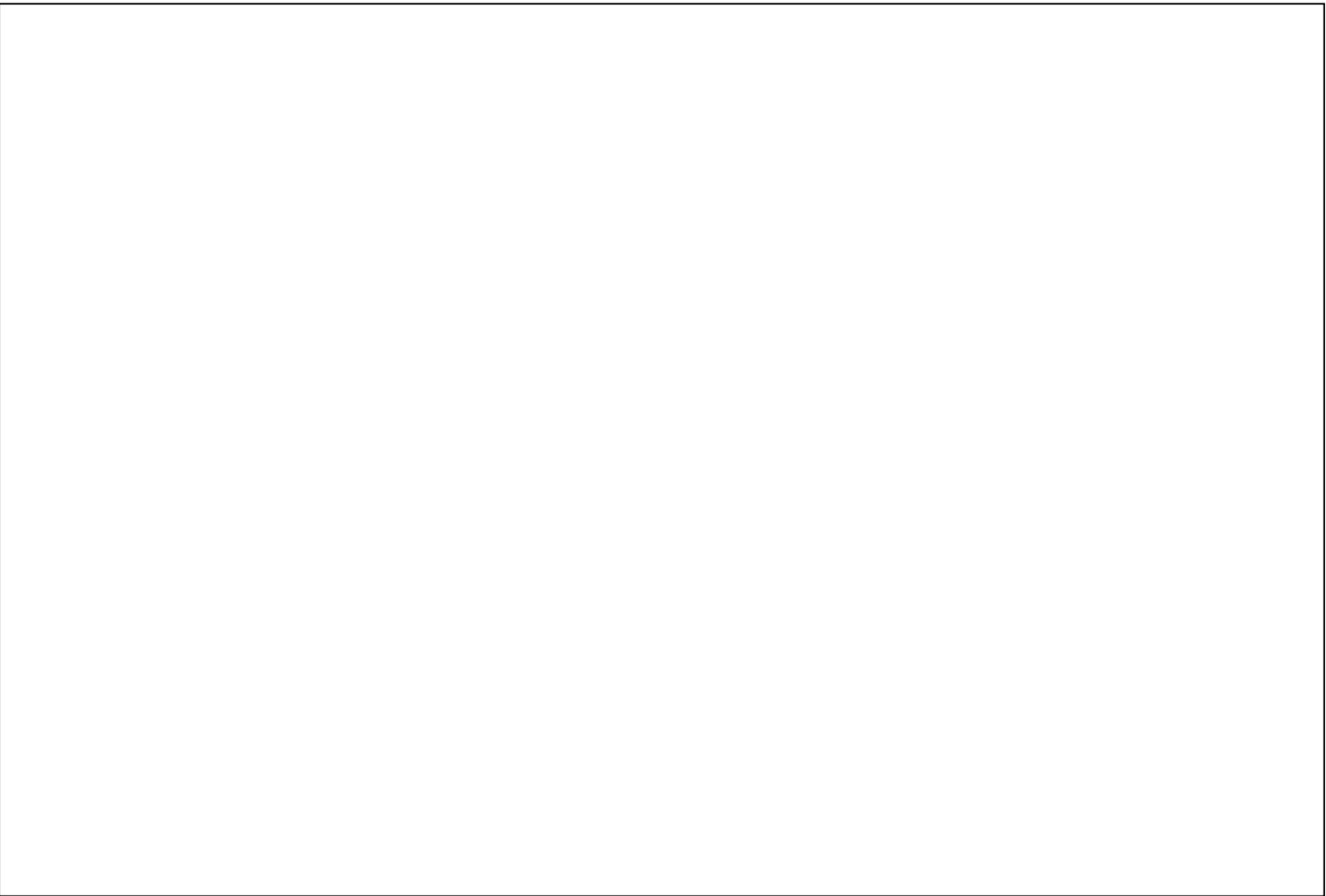
もう一回繰り返します。メモしたことを確かめながら聞きましょう。

（放送の繰り返し）

それでは問題用紙の二ページ目を開いて、問題に答えましょう。

一 放送を聞いて答える問題

【メモ】



1 あさひ農園に来られた方ができることは、「梨をとること」「レストランで食事をするこ
と」の他に、もう一つありました。それは何ですか。書きましょう。

2 次は、話し合いの中にあつた【司会の山野さんの発言】です。司会の山野さんは、どの
ように話し合いを進めようとしていましたか。次のア～エの中から、もっともふさわしい
ものを一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

【司会の山野さんの発言】

今、「開園時間と料金」の内容と、それを「表にする」という表
し方についての意見が出ています。表し方については、後で話し合
うこととして、先に、内容について話し合っていきましょう。



- ア 出された意見に賛成か反対かを話し合うようにしていた。
- イ 出された意見を整理したうえで、何について話し合うかをたしかめていた。
- ウ 出された意見の理由を、なるべくたくさん出させるようにしていた。
- エ 出された意見の中から、決まったことをたしかめていた。

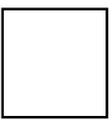
3 次は、金田さんの「あさひ農園に来られた方ができること」についての意見を聞いた【青木さんの心の中の声】です。青木さんは、どのような聞き方をしていますか。次のア～エの中から、もっともふさわしいものを一つ選び、その記号を□の中に書きましょう。

【青木さんの心の中の声】

あさひ農園に来られた方に、そこでできることだけでなく、梨なしのおいしさやレストランの食事のおいしさもしょうかいすると、より行ってみたいと思ってもらえるのではないだろうか。



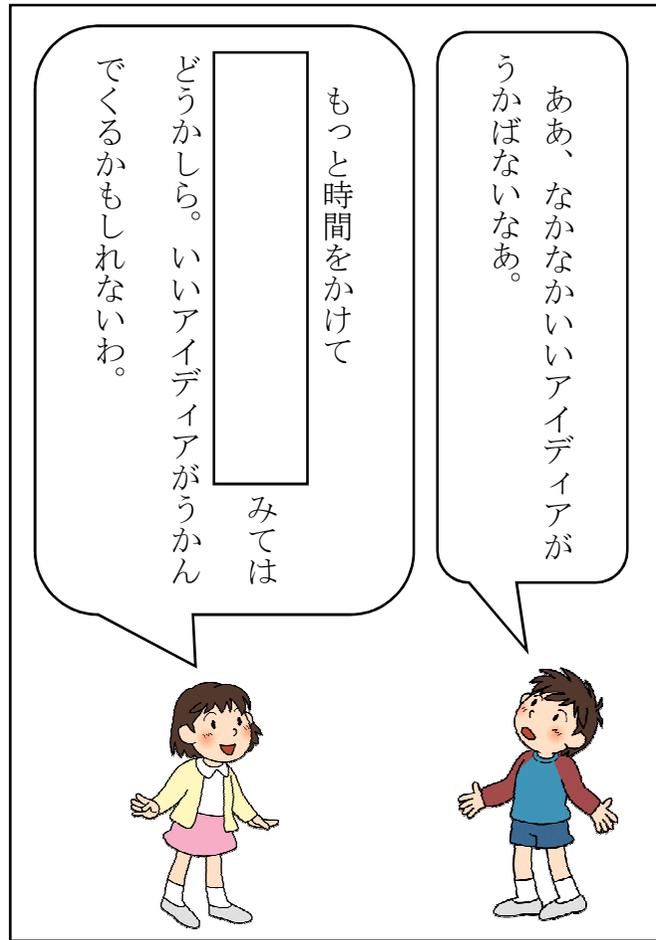
- ア 金田さんの意見に反対し、その理由を考えながら聞いている。
- イ 金田さんの意見に賛成し、その理由をたしかめながら聞いている。
- ウ 金田さんの意見をもとに、考えを広げながら聞いている。
- エ 金田さんの意見がまちがいかどうかを考えながら聞いている。



これで放送を聞いて答える問題を終わります。引き続き調査票の問題を行ってください。

二次の1・2の問いに答えましょう。

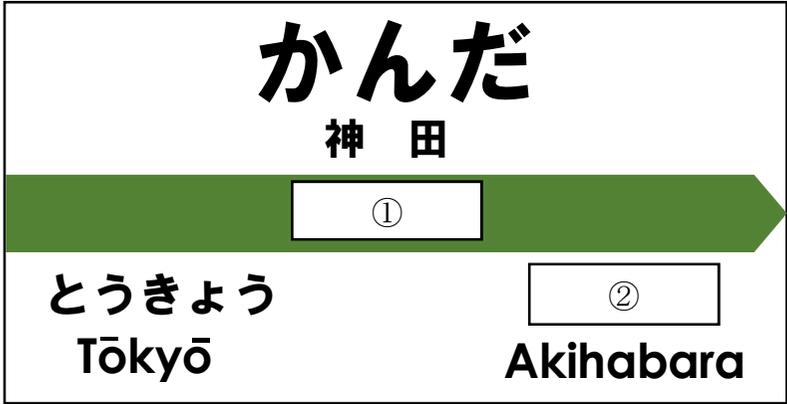
1 次の場面の に合う慣用句かんようくとしてもっともふさわしいものはどれですか。次の の中から一つ選び、あとの文に続くように、の中に書きましょう。



-
-
-
-
-
-

2 次の、【駅の案内板】です。①・②の問いに答えましょう。

【駅の案内板】



① ① に当てはまる「かんだ」というローマ字を書きましょう。

.....
.....
—————
.....

② ② に当てはまる「Akihabara」の読み方をひらがなで書きましょう。

問題は、次のページにもあります。

三 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

(文章中の□から○は段落番号です。)

□一 平成三十二年、東京でオリンピック・パラリンピックが開かれます。

□二 四年に一度、世界の国と地域を代表する選手が集まり、陸上や水泳、体操など、さまざまなスポーツを行う大会、それがオリンピックです。第一回大会は、ギリシャのアテネで行われ、十四の国と地域が参加しました。

□三 オリンピックと同じ年に行われるもう一つのスポーツの大会が、パラリンピックです。車いすを使う人や目の不自由な人など、体に障害のある人が参加する国際的なスポーツの大会です。パラリンピックの競技には、陸上競技や、車いすバスケットボールなどがあります。パラリンピックは、昭和二十三年にイギリスの病院で車いすの人びとによるアーチェリー大会が行われたことが始まりとされています。もともと、障害のある人にとって、スポーツは、①ケンコウ や ②クレン のために行われていました。その後、しだいに楽しく行うスポーツへと変化していきました。□、世界の競技にまで発展し、昭和三十九年の東京大会から、パラリンピックとよばれるようになりました。最近では、それに参加する国と地域は百をこえ、回を ③重ねる ごとに選手がふえ、大会のレベルが高くなっています。

□四 では、パラリンピックによって、どのようなことがもたらされたのでしょうか。

□五 パラリンピックが開かれるようになり、世界中で障害のある人のためのすぐれた補助器具が開発されるようになりました。例えば、競技用の車いすは、がんじょうで軽く、方向転換しやすくなるように作られています。競技用の車いすの開発が進むことで、通常の車いすの性能も ④あがり、利用者に合わせて補助する力の調節ができる機能をもつものも開発されてきました。

□六 つまり、パラリンピックは、だれもがくらしやすい社会をつくることに役立つているのです。

□七 また、パラリンピックは障害のある人の生き方にもえいきょうをあたえています。パラリンピック女子走りはばとびの選手であった佐藤真海さんは、病気によって足を失うというつらい経験をし、生きていく希望を失う時期がありました。しかし、大好きだったスポーツにもう一度チャレンジし、目標とする記録やパラリンピックを目指して努力することに喜びを感じ、自分らしい新たな生き方を見つけることができたそうです。佐藤さんは、今、前向きに生きていく気持ちにあふれ、これから先、自分はどんな人生を送っているかなと思うと、わくわくすると語っています。

【八】このように、パラリンピックは、障害のある人の生き方にもえいきょうをあたえ、生きる喜びを生み出すことにもつながっているのです。

【九】平成三十二年、わたしたちは、オリンピック・パラリンピックをむかえます。人類がつくり出した素晴らしい財産であるスポーツの祭典が成功するように、出場する全ての選手に、大きな声えんを送っていきましょう。

1 ①・②のカタカナに当たる漢字を の中に書きましょう。また、③の漢字の読みがなを の中にひらがなで書きましょう。

①

②

③
ねる

2 ④ あがり の言葉の意味を、国語辞典を使って調べます。④ あがり の言葉の意味は、次の【国語辞典の一部】のア～エのどれに当たりますか。一つ選び、その記号を の中に書きましょう。

【国語辞典の一部】

	あ
ア	あがる <small>〈動〉</small> そのものの位置が高い方へ向かう。
イ	あがる <small>〈動〉</small> 値打ちやていど、品質 <small>ひんしつ</small> が高くなる。
ウ	あがる <small>〈動〉</small> おちつきがなくなる。
エ	あがる <small>〈動〉</small> おわりとなる。仕上がる。

3 文章中の には、どのようなつなぎ言葉が入るでしょうか。次のア～エの中から一つ選び、その記号を の中に書きましょう。

- ア ところが イ また ウ そして エ ところで

問題は、次のページにもありません。

四 西川さんは物語を書くことにしました。次は、西川さんが書いた【物語を書くためのメモ】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【物語を書くためのメモ】

どんな物語

男の子がぼうけんする物語

時

ある日の日曜日

登場人物



組み立て

はじめ	おばあちゃんに「イチゴがたくさんとしたので、食べにおいで。」とさそわれた。
中	(出来事)
終わり	おばあちゃんの家で、おばあちゃんといっしょにイチゴを食べた。

小学五年生の男の子 名前は勇一
おばあちゃんが大好き
明るく、だれとでも仲良くなれる
昆虫が好きで、いつも夢中になる
暗いところが苦手

1 次の の中には、西川さんが【物語を書くためのメモ】をもとに、よりよい物語にするために、北川さんと話し合った【二人の会話】が書かれています。

の中に入るもつともふさわしいものをア～エの中から一つ選び、その記号を の中に書きましょう。

【二人の会話】

西川 おばあちゃんの家に行くまでに、ぼうけんのような楽しい出来事を入れようと思っっているんだ。

北山 そうね。おばあちゃんの家に行って、イチゴを食べておしまいだったら、楽しい物語にはならないわね。

西川 そうなんだよ。おばあちゃんの家に行くまでに、勇一が、めずらしいチョウを追いかけて森のおくに入り、不思議なチョウの国にまよいこんでしまうという出来事を入れようと考えているのだけど、どうかな。

北山 「 」という勇一にぴったりの出来事ね。楽しい物語になりそうね。

ア おばあちゃんが大好き

イ 明るく、だれとでも仲良くなれる

ウ 暗いところが苦手

エ 昆虫が好きで、いつも夢中になる

2 次は、西川さんが書いた【物語の下書きの一部】です。

【物語の下書きの一部】

ふと気づくと、勇一は大きな木の根元にたおれていました。起き上がって辺りを見わたしても、さつきまでの美しい花畑はどこにもありません。見たこともない森が広がっています。勇一はとりあえず歩き出しましたが、どこへ行っていいか分かりません。辺りは暗くなってきました。①なみだが出そうになって、そのとき、声をかけてくれました。「どうしたの。」

「おばあちゃんの家が分からなくなったんだ。」

と、勇一が言うと、その女の子はだまって勇一の前を歩き始めました。勇一はあわてて女の子のあとをついていきました。

しばらく歩くと、おばあちゃんの家が見えてきました。門の前で、②おばあちゃんが心配そうに立っていた。勇一は、③大きな声でよびました。

「おばあちゃん、おばあちゃん。」

ふり返ると、女の子が立っていた所に、チョウがとんでいました。

その夜、勇一は、今日のぼうけんの話をしながら、おばあちゃんと真つ赤なイチゴを食べました。

西川さんは、【物語の下書きの一部】を読み、よりよい文章になるように物語を書き直すことにしました。次の(1)～(3)の問いに答えましょう。

- (1) 西川さんは、【物語の下書きの一部】の中の①なみだが出そうになって、そのとき、声をかけてくれました。を、だれがしたことかが伝わるようにつなぎ言葉を使って二つの文に分けることにしました。次の【注意】にしたがって書きましょう。

【注意】

- 主語をそれぞれ入れて、ア・イの□の中に一文ずつ書くこと。
- 主語は、「勇一」または「女の子」を使うこと。

ア

イ	そのとき、

(2) ②おばあちゃんが心配そうに立っていた。の文の終わりを他の文の終わりと同じになるように書き直しましょう。

(3) ③大きな声でよびました。を、西川さんは、次のように考えて、書き直すことにしました。
□には、どのような気持ちが入るでしょうか。次のア〜エの中から、もっともふさわしいものを一つ選び、その記号を□の中に書きましよう。



勇一の「□」という気持ちを表すために、「③大きな声でよびました。」を「大きな声でよびながら、走っていきました。」に書き直すよ。

- ア 迷子まいごになってはらが立った
- イ おばあちゃんに会えてうれしかった
- ウ 女の子と別れて悲しかった
- エ チョウがとんでいてびっくりした

問題は、次のページにもあります。

なぜ、動物園では世界中から来た動物が元気にさせるの？

【科学読み物】

し育係の方に聞いてみよう！



Q: なぜ、動物園では世界中から来た動物が元気にさせるのですか。



A: それは、動物が動物園でいきいきとくらすように、動物が生活していた場所が暑いか寒いかという「気こう」や、森か草原かという「すみか」などについて調べ、生活かんきょうを同じようにしているからです。

例えば、ホッキョクグマは、ホッキョクグマのくらししていた場所の「気こう」に合わせたし育のくふうをしています。ホッキョクグマは、流氷ただよう北極とそのまわりの陸地でくらししています。そのため、人工の雪をつくったり、雪の中にエサをかくしたりするくふうをしています。他にも、「気こう」に合わせたし育の工夫をしている動物には、アルダブラゾウガメやワオキツネザルなどがいます。

また、フラミンゴは、フラミンゴのくらししていた「すみか」に合わせたし育のくふうをしています。フラミンゴは、湖のあさせで、何万羽にもなるむれでくらししています。そのため、池のまわりに鏡をおくことで、多くの仲間といっしょにいる感じをあたえるくふうをしています。他にも、「すみか」に合わせたし育のくふうをしている動物には、オランウータンやニホンザルなどがいます。

世界中から集まる動物園の動物たち



動物園の動物は、本当に世界のいろいろな場所から来ているね！

アルダブラゾウガメ **リクガメ科**
アフリカ大陸近くにある島の海岸ぞいでくらす。寒さが苦手。

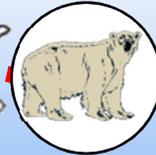


ワオキツネザル **キツネザル科**
マダガスカル島でくらす。あたたかい気こうが好きで寒さが苦手。



オランウータン **ヒト科**
東南アジアのジャングルの木の上でくらす。木やツルを使っていどうする。

ホッキョクグマ **クマ科**
流氷ただよう北極とそのまわりの陸地でくらす。寒さは得意だが、暑さは苦手。



ニホンザル **オナガザル科**
日本の森や川のある山でくらす。



フラミンゴ **フラミンゴ科**
中南米などの湖のあさせで、時には何万羽にもなるむれでくらす。



し育係の方のお話の他にもこんなし育のくふうがあるよ！



動物のし育のくふう

アルダブラゾウガメ **ワオキツネザル**

体を温められるライトをつけている。

オランウータン

ツルの代わりになるじょうぶなロープや消ぼうホースをつるしている。

ニホンザル

川の代わりになるあさいプールや、登ったりわたったりできる木やロープをおいている。

五 赤田さんと山本さんは、遠足で広島動物園に行き、なぜ動物園では世界中から来た動物が元気にくらすのかについて興味をもちました。そこで、二人は、し育のくふうについて調べてみたいと思い、次の【科学読み物】を読みました。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

六 広田さんのクラスでは、自分たちの通学路をきれいにする「花いっぱい大作戦」について話し合いをすることになりました。
 広田さんは、次の【資料1】【資料2】を使って、どんな花を育てたらいいか調べています。あとの問いに答えましょう。

【資料1】 花いっぱい大作戦

- 目的
自分たちが育てた花で、9月に通学路をいっぱいにする。
- 場所
学校から青葉公園までの通学路
- 種をまく時期
新入生かんげい集会が行われる4月に、児童会活動の一つとして行う。

【資料2】 花さいばいカレンダー

←種をまく時期 ←花のさく時期

花	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
コスモス						←	←	←	←	←	←	←	
マリーゴールド				←	←	←	←	←	←	←	←	←	
ホウセンカ				←	←	←	←	←	←	←	←	←	
アサガオ						←	←	←	←	←	←	←	

1 広田さんは、「花いっぱい大作戦」で育てる花について、【資料1】【資料2】を見て考えました。

【資料1】【資料2】から考えると、育てることのできる花は、マリーゴールドしかないわね。



広田さんは、なぜマリーゴールドしかないと考えたのでしょうか。その理由を【資料1】【資料2】にある言葉などを使い、次の【注意】に合わせて書きましょう。

【注意】

- あとの文もふくめて三文で書くこと。
- 二文目は、「そのうち」というつなぎ言葉に続くように書くこと。

三文目	二文目	一文目
だから、広田さんは、マリーゴールドしかないと考えた。	そのうち、	

これで問題は終わりです。